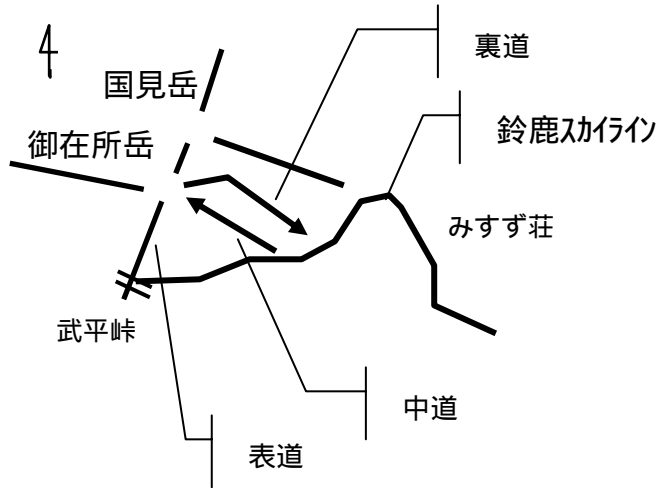


10 月度一般公募山行報告書			報告者	芦田	参加 メンバー	CL 亀山、SL 芦田、金子、 町田、竹内、藤田 B、金 本、長島、津田、塚本 ゲスト：別記
			報告日	05/10/12		
山 域	鈴鹿	山行日	05/10/8(土)			
山 名	御在所岳(1212m)					
山行目的	一般社員との山歩き		コースタイム (天候：天気図記号)			

配布先
集会:12
山行:1
リター
原紙:集会
担当者



9:10	みすず荘発 d	
10:30	中道登山口 d	
11:00-11:10	休憩 c	
11:55-12:05	休憩 c	
12:45	頂上着 d	
13:40	頂上発、裏道へ d	
14:35-14:50	藤内壁出合 c	
15:40	裏道登山口へ下山 c	
16:50	希望荘バス発 c	別記ゲスト：
18:05	本社前着 d	神野幸昌 千葉俊之 吉川浩行 江頭孝治 余興付 井上徳次 立木孝枝

山行報告 会社バスで時間通りみすず荘に着き、雨のそば降る中、17名のパーティが歩き出す。登山口まで車道を1時間以上歩く。希望荘から先は歩道がない。途中サルの集団にでくわす。しだいに暑くなり、登山口付近での休憩では、服から湯気が出てくる人もいる。中道へ入り急登を登っていく。しとしと雨が降り、鳥は鳴いていない。樹林帯を抜けて、ロープウェイが見えるあたりで、雨がやみ、少し周囲の山々が見える。雨具をしまい、頂上での景色に期待が高まる。初心者のペースにあわせ、1ピッチを30-40分程度に取りながら進むことにする。しばらく岩を見ながらすすむと雨が強くなり、再び雨具を装着する。みな岩の難所2箇所を無事乗り越え、再び樹林帯を進み、階段を行くと頂上。しかし、期待に反し、雨脚が強い。表道隊と合流するまでお昼ご飯を食べながら待機する。悪天候の登山にもかかわらずみなに笑顔が見られる。表道隊が到着後、総勢28名となり、そろそろと裏道を下る。川の音を聞きながら下っていくと、藤内壁出合の直前でカモシカを発見[写真]。コースタイムどおりの2時間の歩程で登山口まで着くと、喜びもそこそこに、風呂入りたさにみな車道を早歩き。30分ほどで慌てて風呂を済ませ、バスに乗り込む。金子氏の軽妙な司会と中山氏が気を利かせて用意した歌詞カードで、みなで歌いながら帰った。

- SL 所見
- バスで登山口まで行けないにしても、車道を1時間も歩くのはどうか。別途、輸送用の車を待機させておく手もあり。
 - 帰りのバスでの計画が必要。今回はたまたま中山氏が気を利かせてくれたが、車中でもゲストをもてなすことを計画しておくべきだった。
 - 入浴時間に余裕がなかった。1時間半くらい欲しい。
 - 一般社員が参加しやすい日程、山域について検討が必要。
 - 今回の一連の反省点やノウハウは、次回の一般公募山行に生かしたい。



確認 (SL)
芦
05/10/12
田

作成
(報告者)
芦
05/10/12
田